

知事記者会見の概要

日 時：令和2年4月14日(火) 15:30～15:41

場 所：記者会見室

出席者：知事、健康福祉部長、医療統括監、秘書課長、広報広聴推進課長

出席記者：16名、テレビカメラ6台

1 記者会見の概要

広報広聴推進課長開会の後、知事から1件の発表があった。

その後、フリー質問があり、知事等が答えて閉会した。

2 質疑応答の項目

発表事項

- (1) 県内における新型コロナウイルス感染症の確認事例について（第40～43例）

フリー質問

- (1) 発表事項に関連して

<幹事社：河北・共同・TUY>

☆報告事項

知事

新たに4名の感染者の方が確認されましたのでお知らせをいたします。本県内では40例目から43例目ということになります。

まず感染者40の方ですが、80代の女性で、大蔵村にお住まいの方です。無職の方です。4月11日からのどの痛みと頭痛がありました。発症前1か月の海外、県外への行動歴はありません。濃厚接触者につきましては、現在調査中です。感染症指定医療機関に入院中でございます。この方は、感染者9番目の方のご家族です。3次感染となります。

感染者41は、20代の男性で、大蔵村にお住まいの従業員の方です。4月9日の午後からお休みされています。4月13日からのどの痛みがありました。発症前1か月の海外、県外への行動歴はありません。濃厚接触者につきましては、現在調査中です。感染症指定医療機関に入院中でございます。この方は、感染者37のご家族の方です。

感染者42は、50代の女性で、大蔵村にお住まいの特別養護老人ホーム関連事業所の職員の方です。4月3日の午後からお休みされています。4月6日から痰があり、7日から嗅覚障害、10日から咳がありました。発症前1か月の海外、県外への行動歴はありません。勤務状況、濃厚接触者につきましては、現在調査中です。感染症指定医療機関に入院予定でございます。この方は、感染者5と9の職場の関連事業所職員であります。そして感染者37と39の同僚の方です。

最後にもう1件、43例目としまして、20代女性で山形市にお住いの方の感染が判明したと聞いております。詳細につきましては、山形市から発表があるものと思います。

本当にもう43例目までまいりまして、短期間の間にですね、急速に感染が拡大して確認されております。また県内の4地域全ての地域で確認されているところです。

県民の皆さん本当に、いろいろと不安感が増しているかと思えますけれど、くれぐれも落ち着いて冷静に行動していただきたいと思えます。何と申しましてもやはり感染防止としまして、丁寧な手洗いと咳エチケット、これは本当に欠かせませんので、引き続き取り組んでくださいますようお願いいたします。そして3つの「密」ですね、それを避けていただきたいと思えます。密閉、密集、密接の3つの「密」です。換気をよくする、そしてたくさん集まらないですね、また近くで会話するとか食事するとかですね、密接を避ける、この3つの「密」をしっかりと避けていただきたいと思えます。

それからですね、本当に何度も皆様をお願いをしておりますけれども、県外との往来は控えていただきたいと思えます。当面の間、出張・研修なども見合わせていただきますようお願いいたします。

2点目でありますけれども、法事・法要などですね、さまざまな行事につきまして、これから連休にも入りますので、法事といったことが予定されていると思われましても、県外からの参加というものを見合わせていただきますようお願いいたします。

それから不要不急の外出はできるだけ避けていただきたいというふうに思います。日用

品の買い物とか、そういったことはもちろん不要不急に入らないわけでありまして、散歩とかですね、ジョギング、ウォーキングといったことは大丈夫ということで、とにかく3つの「密」を避ければ大丈夫ということでもあります。

それから4点目になりますけれども、県外にいるお子さんやご親族の方、お知り合いの方などには、当分の間ですね、来県を控えてくださるよう伝えていただければと思います。既に来県されている方につきましては、来県されてから2週間程度はですね、在宅でありましたり、自宅待機、在宅勤務といったことで健康観察をおこなっていただければと思っています。

それから感染経路というようなことで、なかなか、3次感染というようなことも出てきているわけでありまして、いろいろな場面が考えられるわけでありまして。普段は本当に仲良く、一緒にお昼ご飯を食べるとかですね、お弁当を食べるとか持ち寄って食べるとか、本当に大変良いことなのでありますけれども、このコロナの感染ということが今起きておりますので、ちょっと距離をとって、間隔を空けて座って召し上がるとかですね、そういったことを本当に行動していただきますようお願いをいたします。

あと心配なのはですね、やっぱり感染者の方、そのご家族、そして職場、会社ですとか、医療従事者に対して差別とか偏見、いじめ、そういったことが本当に心配であります。山形県ではそんなことが起きないようにということで、ぜひとも皆さんくれぐれも注意をしていただきたいというふうに思っております。

そして今入院されている方が増えておりますけれども、1日も早い回復、また日常生活を取り戻されるように心から願っております。

ということでもあります。連休中というようなことについては午前中の定例記者会見で申し上げましたので、今はちょっと省かせていただきたいと思います。本当に気を引き締めて、県民みんなでやっぱり一丸となって、このコロナの感染拡大を防止して、皆さんの命と安全を一緒になって守っていききたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。私からは以上です。

☆フリー質問

記者

すいません、ちょっと今発表した話ではないのですが、絡んだ話ではないのですが、今いろいろな保障という意味で、飲食店であったりとか中小企業という話はいろいろ出ていると思っておりますけれども、山形というのは農業県という意味合いが強いと思っております。それでこれだけこう家族内で感染が広がっているという状況の中で、例えばじゃあ1人、農家で家族でかかるとなると、もうその家族でやっている農業がですね、それがもう全く立ち行かなくなってしまうというのがちょっと想像できるのかなと思うのですが、現時点でそういった農業の側面で、共済とか入っていないところもあると思うので、県として対応を想定しているものとかですね、そういったものってあるのでしょうか。

知事

はい。今のところですね、その想定、何ができるのかということについては農林水産部のほうで検討しているかなと思いますので、私からもこれから内部のいろんな打合せの中で、実は各部との打合せを始めておまして、昨日は子育て若者応援部とやりとりをしました。やっぱり年間スケジュールの中でこういった事業ですね、こういうふうに組み直していくとか、コロナ対策用にこういった側面も加味して事業を行っていくとか、1つの部ずつ聞いてやりとりをしておりますので、農林水産部とは今記者さんがおっしゃったような点も含めてやりとりをして、どういうふうにするのか聞いていきたいと思います。

記者

現状そのやりとりというのはどの程度まで進んでいるのか、もしくはこれからなのか、どういった状況でしょうか。

知事

私とのやり取りはこれからです。

記者

ではそのあたりをこれから詰めていくということによろしいですか。

知事

そうですね、はい。

記者

ありがとうございます。